

目 次

■ 序	森 雅亮	3
■ 本手引きの使用にあたって	小林一郎	5
略語一覧		8
執筆・協力者一覧		12
第 1 章	概念・疫学	14
第 2 章	病因・病態生理	16
第 3 章	診 断	20
第 4 章	皮膚症状	22
第 5 章	筋障害とその評価法	28
第 6 章	臨床検査	34
第 7 章	筋炎特異的自己抗体	38
第 8 章	画像診断	44
第 9 章	筋病理	48
第10章	電気生理学検査	52
第11章	重症度分類	58
第12章	鑑別すべき疾患	62
第13章	治 療	66

I	治療総論	66
II	グルココルチコイド	70
III	メトトレキサート	72
IV	シクロスポリン	74
V	タクロリムス	76
VI	アザチオプリン	78
VII	ミコフェノール酸モフェチル	80
VIII	シクロホスファミド静注パルス療法	83
IX	大量免疫グロブリン静注療法	86
X	リツキシマブ	89
XI	血液浄化療法	92
XII	治療の減量・強化	94
XIII	感染症の管理	96
XIV	骨粗鬆症	98

第14章

特殊な病態と治療 100

I	間質性肺炎	100
II	血液合併症	105
III	全身浮腫	106
IV	異所性石灰化	107
V	リポジストロフィー（脂肪異栄養症）	109
VI	心病変	110
VII	消化管病変	111
VIII	関節病変	112
IX	腎病変	114

第15章

日常生活の留意点 116

I	予防接種	116
II	リハビリテーション	117
III	紫外線予防	119

第16章

予 後 120

索引	122
----	-----